

日本道德教育学会第 96 回（2020 年度秋季）大会

開催のご案内及び大会プログラム

日本道德教育学会会長 永田 繁雄
第 96 回大会運営委員長 島 恒 生

日本道德教育学会会員及び関係各位におかれましては、新型コロナウイルスの影響による社会状況の大きな変化の中、教育活動の再開や推進等にご尽力されておられることと思います。

第 96 回大会は、本学会としては初めての試みですが、オンラインによる開催を計画しました。新型コロナウイルスの影響が続く中、研究は止めないという信念の下、皆様のお力添えをいただき、会員それぞれの地から熱く議論し合い、深く考え合う大会にしたいと考えています。多くの方々のご参加を、お待ちしております。

大会テーマ 道德教育の今とこれから

オンライン開催



【大会テーマ設定の趣旨】

Society 5.0に対応した新たな時代の初等中等教育の在り方の議論が始まり、学び方の在り方の変革や、価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力などの共通して求められる力についての検討が行われています。そこで、実践的な問題解決能力の育成や資質・能力と道徳性との関連も含め、これまでの道徳教育や道徳科の成果の確認と新時代に向けての道徳教育や道徳科の在り方について議論を進めていきたいと考えます。

【大会の概要】

- 開催日 2020 年 11 月 29 日（日） ※1 日のみの開催です。
- 開催方法 畿央大学を発信基地とし、Zoom によるオンライン開催
- 主 催 日本道德教育学会
- 後 援 文部科学省、奈良県教育委員会、全国小学校道徳教育研究会、全日本中学校道徳教育研究会、全国公民科・社会科教育研究会
- 大会事務局 畿央大学教育学部 島 研究室（運営委員長：島恒生、事務局長：奥田俊詞）
お問い合わせは、島（t.shima@kio.ac.jp または 0745-54-1601（大学代表））
- 参加費 会員・一般参加は 3,000 円、学生参加は 1,000 円
※ 大会には参加せず発表要旨録の冊子のみご希望の場合は 1,000 円で郵送します。
- 参加申込み 本学会ホームページに開設している参加申込みサイト（JTB）にて事前にお申し込みください。大会の発表者も必ず申込みをお願いします。冊子のみ場合は葉書も可。
申込期限は、11 月 8 日（日）までです。
- 参加方法 11 月中頃に、発表要旨録と Zoom の ID 等を郵送で、Zoom の ID 等はメールでも送りますので、それによって参加してください。

【大会プログラム】

9:00～9:30 **開会行事**

日本道德教育学会会長あいさつ 永田 繁雄（東京学芸大学）

大会運営委員長あいさつ 島 恒生（畿央大学）

会員総会

9:30～10:30 **基調講演**

「道德教育・道德科の今とこれから」

飯塚 秀彦 氏（文部科学省 教科調査官）

10:50～11:20 **自由研究発表①**（発表 20 分、質疑応答 10 分。以下同じ）

11:30～12:00 **自由研究発表②**

12:00～12:50 昼休憩

12:50～13:20 **自由研究発表③**

13:30～14:00 **自由研究発表④**

14:10～14:40 **自由研究発表⑤**

15:00～17:00 **シンポジウム**

「道德教育・道德科の今とこれから

—道德性を養うことと資質・能力の育成の関係は—」

コーディネーター 柴原 弘志 氏（京都産業大学 教授）

シンポジスト 磯田 文雄 氏（名古屋大学 教授）

西野真由美 氏（国立教育政策研究所 総括研究官）

谷田 増幸 氏（兵庫教育大学 教授）

17:00～ **閉会行事**

日本道德教育学会副会長あいさつ 柴原 弘志（京都産業大学）

次期大会運営委員長あいさつ 和井内 良樹（宇都宮大学）

【その他】

- ・ Zoom を使います。ID とパスワードは、11 月中頃に郵送とメールでお届けしますので、希望する会場（全体会場、第 1～11 分科会場）に入ってください。分科会場ごとの ID とパスワードですので、同じ分科会場内では発表ごとの入力不要です。別の分科会へは、再入力で自由に移動できます。
- ・ 画面と音声は、発表者や司会者のみとしますので、参加の際は、画像と音声をオフにしてください。
- ・ 質問は、チャットまたは「反応」をお願いします。ただし、時間の関係で、すべての方の質問を取り上げることはできません。また、基調講演は、講演のみです。レコーディングは、ご遠慮ください。
- ・ 初めての試みであることと、不安定な通信環境等により、満足できる参加がかなわないことも考えられます。その際は、何卒ご寛恕くださいますようお願いいたします。

自由研究発表（10:50～14:40 発表 20 分、質疑応答 10 分。）

第 1 分科会 司会：鈴木 由美子（広島大学）

- ①10:50～11:20 高橋 史朗（麗澤大学）
道徳性の芽生えとなる「非認知能力」をいかに育むか
- ②11:30～12:00 安部 孝（名古屋芸術大学）
幼児期における道徳性の育成についての考察 1
～ 基本的な生活習慣を視点として～
- ③12:50～13:20 高宮 正貴（大阪体育大学）
道徳教育・道徳授業におけるイデオロギー論の意義と活用
- ④13:30～14:00 鎌水 浩（育英大学）
人類進化における方向性選択としての道徳性、協力性
- ⑤14:10～14:40 岩瀬 真寿美（同朋大学）
マインドフルネス・瞑想の理論による道徳教育への示唆

第 2 分科会 司会：柳沼 良太（岐阜大学）

- ①10:50～11:20 小泉 博明（文京学院大学）
富永仲基の「誠の道」について
- ②11:30～12:00 川出 龍一（東京大学・大学院生）
仁斎の学問論における『孟子』の位置づけ—論語の「義疏」について
- ③12:50～13:20 東風 安生（横浜商科大学）
宗教的情操と畏敬の念の比較に関する一考察
- ④13:30～14:00 尾崎 恭一（放送大学埼玉 S.C.・非常勤講師）
道徳科とドイツ実践哲学科の成績評価
- ⑤14:10～14:40 江島 顕一（麗澤大学）
修身科の評価の歴史に関する素描

第3分科会 司会：澤田 浩一（國學院大學）

- ①10:50～11:20 山田 美香（名古屋市立大学）
中国の地方課程・学校課程における道德教育
- ②11:30～12:00 堀井 祐介（金沢大学）
日本の「特別の教科 道德」とデンマークの「宗教教育」の学習成果比較
- ③12:50～13:20 作田 澄泰（早稲田大学総合研究機構 教師教育研究所）
道德科の課題から考える道德性構築の教育方法論に関する考察
- ④13:30～14:00 北村 博（麗澤大学・大学院生）
自己肯定感を育てる
－『論語』と『老子』からみる「よりよく生きる喜び」の道德科授業等を通して－
- ⑤14:10～14:40 増田 千晴（愛知県犬山市立犬山中学校）
価値を見つけ出す感性と力を磨く道德授業

第4分科会 司会：吉田 誠（山形大学）

- ①10:50～11:20 白木 みどり（金沢工業大学） ○松井 由紀（金沢市立富樫小学校）
感染症対策による臨時休業中の「道德ミニワーク」
－レジリエンスの視点から－（小学校における実践報告）
- ②11:30～12:00 佐藤 郷美（東北福祉大学）
大学の遠隔授業における道德の一試み
- ③12:50～13:20 鈴木 賢一（愛知県あま市立七宝小学校）
先行きの見えない変化の時代を生き抜く力を育てる道德授業
－自作教材の活用とICTを利用した家庭との連携を中心に－
- ④13:30～14:00 古見 豪基（麗澤大学・大学院生）
コロナ禍における social distance を乗り越えた子どもの心「情」を育むための主体的な学習システムの探究
- ⑤14:10～14:40 杉本 遼（東京学芸大学附属大泉小学校）
次代の道德科の授業・道德教育の可能性を探る
～オンラインの機能を活用した朝の会・道德科の授業実践を通して～

第5分科会 司会：田沼 茂紀（國學院大学）

- ①10:50～11:20 石川 雅春（愛知県西尾市立東部中学校）
コロナ禍における道德教育の推進～風評被害と向き合った道德的実践と道德科の授業
- ②11:30～12:00 平 真由子（石川県白山市立松任中学校）
新型コロナウイルスに向き合う道德教育
- ③12:50～13:20 ○山本 理恵（千葉県東金市立東中学校） 土田 雄一（千葉大学）
道德科における「宿題」とその効果
- ④13:30～14:00 山田 貞二（愛知県一宮市立浅井中学校）
p4c的手法を活用した問題解決的な学習 ～探究的な道德授業をめざして～
- ⑤14:10～14:40 丸岡 慎弥（大阪市立香簀小学校）
インテグレーションワークを道德授業で活用することはできるのか

第6分科会 司会：走井 洋一（東京家政大学）

- ①10:50～11:20 尾身 浩光（新潟大学）
道德的推論向上を図る道德授業プログラムの開発
- ②11:30～12:00 由良 健一（兵庫県尼崎市立小園小学校）
子どもの「おたずね」をもとにした、学び合う道德授業について
- ③12:50～13:20 遠藤 信幸（東京学芸大学附属小金井小学校）
「特別の教科 道德」における探求型授業の一考察
- ④13:30～14:00 広中 忠昭（麗澤大学・客員教授）
これからの道德科の在り方の一考察 ～優しい想像力を働かせた授業作り～
- ⑤14:10～14:40 鈴木 明雄（麗澤大学）
道德的諸価値の理解を深める道德科学習指導過程終末の価値統合化（1）
～目指す自分を言から体言設定する主体的・対話的で深い学び～

第7分科会 司会：浅見 哲也（国立教育政策研究所）

- ①10:50～11:20 松原 弘（大阪府和泉市立郷荘中学校）
ものに込められた思い ～構図のない（助言者がいない）教材の分析～
- ②11:30～12:00 門脇 大輔（兵庫教育大学・大学院生）
子供の思考を深める道德科の授業 ―教師のコーディネートから考える―
- ③12:50～13:20 谷島 竜太郎（茨城県筑西市立五所小学校）
在り方生き方を中核に据えた道德科授業
- ④13:30～14:00 中野 啓明（新潟青陵大学）
道德授業における意見交流場面での ICT 活用方法の研究（2）
- ⑤はありません。

第8分科会 司会：杉中 康平（四天王寺大学）

- ①10:50～11:20 坂口 幸恵（江戸川区教育委員会学校教育支援センター）
児童生徒の基本的な生活習慣を育む道徳科の指導と評価
～新しい生活様式を踏まえて～
- ②11:30～12:00 柴田 八重子（愛知淑徳大学・非常勤講師）
Society5.0 に対応した道徳科授業と評価
～“感性”の開発と“組み立てる力”の育成と、“自己調整学習能力”～
- ③12:50～13:20 中野 真悟（愛知県刈谷市立日高小学校）
パフォーマンス評価を活用した道徳科の「指導と評価の一体化」
- ④13:30～14:00 藤永 啓吾（山口大学教育学部附属光中学校）
学習内容カリキュラムの必要性
- ⑤14:10～14:40 松原 好広（東京都江東区立大島南央小学校）
他者と共によりよく生きることを考える道徳授業

第9分科会 司会：植田 和也（香川大学）

- ①10:50～11:20 小山 久子（大阪芸術大学）
[特別の教科 道徳] の授業改善におけるテキストマイニング等の活用(1)
- ②11:30～12:00 溝口 哲志（三重県津市立美杉小学校）
ポジティブカードを活用した道徳科の授業の一考察
- ③12:50～13:20 星 裕（北海道教育大学釧路校）
道徳の教科書にみられる内容構成の傾向
- ④13:30～14:00 小林 浩之（麗澤大学・大学院生）
地域の先人を題材とした教材を活用し、道徳性を育成する道徳科指導のあり方
- ⑤14:10～14:40 齋藤 嘉則（東京学芸大学）
教科教育と道徳教育

第 10 分科会 司会：板倉 栄一郎（北陸大学）

- ①10:50～11:20 谷山 優子（武庫川女子大学・大学院生）
特別支援教育を根幹とした通常の学級における道德科の授業
- ②11:30～12:00 天野 幸輔（名古屋学院大学）
がん教育と道德科の授業の連携の可能性
- ③12:50～13:20 居林 晃一郎（京都市総合教育センター）
自己の生き方を考える道德教育の推進Ⅱ
- ④13:30～14:00 ○小宮 健 ○早川 裕隆 林 泰成 田村 博久（上越教育大学 上廣道德教育
アカデミー）
上越教育大学 上廣道德教育アカデミーの活動の内容とその意義について
- ⑤14:10～14:40 ○田村 博久 小宮 健 林 泰成（上越教育大学 上廣道德教育アカデミー）
道德の示範授業、模擬授業の意義にかかわる分析的研究

第 11 分科会 司会：広岡 義之（神戸親和女子大学）

- ①10:50～11:20 浅部 航太（北海道立教育研究所）
寛容な社会の実現に向けて道德教育ができること
- ②11:30～12:00 谷口 雄一（摂南大学）
校内研修における参加者の自己評価の在り方について
- ③12:50～13:20 彦阪 聖子（武庫川女子大学・大学院生）
役割演技を取り入れた道德の授業力育成に関する研究
- ④13:30～14:00 ○押谷 由夫（武庫川女子大学） ○木崎 ちのぶ（武庫川女子大学・大学院生）
○谷山 優子（武庫川女子大学・大学院生） 矢作 信行（武庫川女子大学・大学院生）
齋藤 道子（武庫川女子大学・大学院生） 小山 久子（大阪芸術大学）
醍醐 身奈（目白大学）
道德教育全国調査の実施（2020.3）と結果分析（1）—統計的分析—
- ⑤14:10～14:40 押谷 由夫（武庫川女子大学） 木崎 ちのぶ（武庫川女子大学・大学院生）
谷山 優子（武庫川女子大学・大学院生） ○矢作 信行（武庫川女子大学・大学院生）
○齋藤 道子（武庫川女子大学・大学院生） ○小山 久子（大阪芸術大学）
醍醐 身奈（目白大学）
道德教育全国調査の実施（2020.3）と結果分析（2）—自由記述的分析—

申込み方法

日本道德教育学会のホームページからオンラインで申し込んでください。

- 日本道德教育学会のホームページに、JTBの申込みサイトへのリンクがあります。
- クレジット決済またはコンビニ支払いができます。コンビニ支払いは、支払手数料をお願いします。
- 入金が確認できましたら、領収書もプリントアウトできますので、利用してください。

申込期限は、11月8日（日）までです。特に、コンビニ支払いも11/8までです。

※ 参加しないが冊子のみ希望の方は、上記オンラインまたは葉書で申し込めます。

葉書の場合は、①の項目を明記し、10月31日（土）までに②の宛先にお送りください。

葉書到着後、振込先を郵送します。振込確認後、冊子を郵送します。

① 明記いただく項目

- | | | |
|---------------------|-------|----------------|
| 1 お名前 | 2 ご所属 | 3 会員・一般参加・学生の別 |
| 4 「参加しないが冊子のみ希望」と明記 | 5 ご住所 | |
| 6 電話番号 | | |

② 送り先

〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2
畿央大学 島研究室 日本道德教育学会大会事務局

